

報道関係 各位

広島経済大学
入試広報センター

震災を忘れない～東北支援プロジェクト～ 活動のお知らせ

広島経済大学（学長 小谷 幸生）興動館プロジェクト^(注1)の一つで、東日本大震災に対する意識を風化させないことなどを目的として活動している「東北支援プロジェクト」が、以下の行事を開催しますので、お知らせいたします。

第 29-20 号でご案内したとおり、3 月には命の尊さ、大切さを感じてもらおう講演会の企画、運営を予定していますが、それに先立って 2 月に小学校での出前授業や、大学近くの公民館での写真展を開催します。

つきましては、ぜひ取材していただきますようお願い申し上げます。

（注1）「国際交流」「社会貢献」「地域活性」「経済活動」などに関わるプロジェクト活動の準備・実行はもちろん、企画、交渉、予算管理、報告・発表などの全般について、学生が主体的に取り組んでいる。多様な人間とともに何かを達成する過程の中で、実社会で必要な人間力を養い、「ゼロから立ち上げる」興動人*として活躍する人材を育成する。

※興動人とは…既成概念にとらわれない斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と協働して何かを成し遂げることのできる力を備えた人材。

1. 震災から学ぶ 日常生活のありがたさ

- ① イベント名：震災から学ぶ 日常生活のありがたさ
- ② 日 時：2 月 14 日（水）8:55～12:15
- ③ 場 所：広島市立千田小学校（広島市中区東千田町二丁目 1 番 34 号）
- ④ 対 象：広島市立千田小学校 5 年生 4 クラス
- ⑤ 目 的：児童に東日本大震災、熊本地震の様子を伝えることで、「日常に感謝し、精いっぱい生きることの大切さ」「命を守っていくことの大切さ」を感じてもらいながら、普段からできる防災への取り組みについても考えてもらう。
- ⑥ 内 容：東日本大震災、熊本地震の被災の状況や、震災によって日常が大きく変わってしまったことを、映像を交えて伝える。また、普段からできる防災への取り組みについて児童同士班別で話し合い、発表。最後に、まとめとして全体の感想を述べてもらう。

2. 「震災から 6 年 あの日を見つめて今を見つめる」写真展 開催

- ① イベント名：「震災から 6 年 あの日を見つめて今を見つめる」写真展 開催
- ② 日 程：2 月 19 日（月）～25 日（日）
- ③ 場 所：祇園西公民館 ロビー（広島市安佐南区長束 6 丁目 10-28）
- ④ 目 的：震災を風化させないために、過去と現在の写真を比較し、今一度震災の悲惨さ、復興の現状を感じてもらおう。また、命の大切さを改めて考え、防災に対する意識の高揚を図り、同時に東北の魅力も伝える。
- ⑤ 内 容：宮城県気仙沼市、石巻市、南三陸町で撮影した、震災後の様子を伝える写真および、それぞれの比較写真を学生が感じたコメントをつけて展示する。あわせて東北の景色や特産品も写真で紹介する。

※お問い合わせ、ご取材の向きは、事前に以下までご一報下さいますようお願い申し上げます。

（記事の内容について）広島経済大学 興動館^{こうどうかん}スタッフ

TEL (082) 832-5010

（取材の依頼について）広島経済大学 入試広報センター 平田・山本・住本・高田・藤永 TEL (082) 871-1313